

会 議 名	第2回港区桂坂学童クラブ等運営事業候補者選考委員会
開 催 日 時	令和元年11月5日(火) 10時から 10時40分まで
開 催 場 所	高輪地区総合支所4階会議室
委 員	出席者 5名 阿部委員、秋山委員、岩崎委員、野上委員、細川委員
事 務 局	高輪地区総合支所管理課 佐藤課長、施設運営担当 永吉、出口
傍 聴 者	なし
会 議 次 第	1 開会 2 議題の審議 議題1 第一次審査通過者の決定について 議題2 第二次審査について (1) プレゼンテーションについて (2) 追加要望資料の有無について 4 今後のスケジュール 5 閉会
配 付 資 料	[席上配布] 資料1 第一次審査集計表 資料2 第一次審査コメント一覧 資料3 第一次審査事務局採点基準 参考資料1 第二次審査(プレゼンテーション・ヒアリング)方法について 参考資料2 第二次審査(プレゼンテーション・ヒアリング)表
会議の結果及び主要な発言	
事務局	1 開会 2 議題の審議 【議題1 第一次審査通過者の決定について】 第一次審査結果について説明 なお、A事業者は、区内事業者、ワークライフバランス推進企業に該当しません。
委員長	審議にあたる前にまず皆様にお諮りします。本日野澤委員は欠席です。野澤委員の第1次審査の点数を事前に提出された通り採用してよろしいでしょうか。
委員一同	(承諾)
委員長	それでは第1次審査について審議いたします。まず、採点の結果について各

委員A	<p>委員から講評をお願いします。</p> <p>まず、5事業内容（1）年間の事業計画について、5（2）児童の状況や年代に応じた育成及び異なる学年の交流について、その両方が、方向性は示されていますが、具体的な提案が欠けていると感じました。</p>
委員B	<p>この事業者の提案は、私は全体的に普通と感じ、3の評価を多くしました。</p> <p>その中で、高く評価し、「優れている」とした項目が全部で3つありました。</p> <p>1つ目が、4安全対策・危機管理（5）個人情報の適切な取り扱いに関する取り組みについてで、内容も適切で、また、組織としてプライバシーマークを取得していることの記載があったためです。</p> <p>2つ目が、5（8）児童の人権に配慮した事業運営について記載のあった、地域特性を踏まえた外国籍の子供への配慮は大切であると感じたためです。</p> <p>3つ目が、5（9）港区放課 G0→クラブたかなわだいの新規開設に伴う、受け入れ先を変更する予定の児童への対応について、児童及び保護者に見学会を設けることが記されておりました。これは子供・保護者にとって安心できる機会になると思ったからです。</p>
委員C	<p>優れていると感じた項目が多い中で、私は3点ほど普通、記載が薄いと思った項目があります。</p> <p>4安全対策・危機管理（2）事故・発災時の対応、5事業内容（1）年間事業計画、5（4）児童からの相談に対する対応について、少し記述が弱いと感じました。これは、マイナスではなく、加点がないという意味です。</p> <p>4（1）日常的な児童の安全確保の取り組み、4（5）個人情報の適切な取り組みは、とても具体的な記載で、万全で徹底した対策と感じとれたため、点数を高くしました。また5（3）施設条件の特性を踏まえた事業運営に関する工夫で、接続性を踏まえた動線の管理が徹底されている記載があり、高評価をしました。</p>
委員D	<p>初めて委員をし、基準があまりわからない中で、比較対象がない中1社だけ評価をしたため、ピントが外れていたらすみません。記載内容は概ね普通の内容と感じたため、普通の評価をしました。他の方と比べると非常に得点の低い結果が出てしまいました。</p> <p>実は4月に他区から異動したため、初めて港区で港区放課 G0→クラブに関わります。私が12年間管理職を務めた他区の類似事業では、元校長など、学校運営に詳しい人達が、放課後事業の事務局をしていました。港区の今までの実績から、業者委託でも十分運営できると理解していますが、元学校関係者ではない民間事業者へ委託するため、その点を危惧しております。</p> <p>内容としては、2基本理念（1）考え方・基本方針で、学校との連携の必要性の記述が不十分に感じました。4安全対策（2）事故・発災時の対応について、例えば風水害の対応など、5事業内容の（4）（5）（9）において学校との情報共有、学校施設、活用状況の把握などの方法について、詳細な記述が不足しており、低い評価にしました。5（9）については、港区放課G0→たかなわだいがスタートする前、4月から6月の間に学校と詳細な話し合いをする必要があると思うので、そのことが記述の中にあるとよりいいと感じました。</p>
委員E	<p>私がとてもいいと感じた点があります。4安全対策・危機管理（1）日常的</p>

	<p>な児童の安全確保について、非常に具体性が高いことを評価しました。大人が安全マップを作ることはよくある話ですけれども、子供と一緒に安全マップを作ることは、子供の防犯意識を高める上で非常に具体的でいいと思います。</p> <p>また、4（5）個人情報の適切な取り扱いで、子供の前で職員間の私語をしないとあります。様々な施設で、私語が日常化することがありますが、日常から気を付けている事業者であると思います。</p> <p>5事業内容（8）人権のことも具体性があり良いと感じました。</p> <p>5（2）年代に応じた育成については、高学年への魅力度が薄いと思い、減点しました。高学年は塾通いなどをするため、学童クラブに通うのは、3・4年生までが多いと思います。しかし、年齢の高い子供たちにとっての居場所づくりも重要です。また、高学年は地域での活動も学べる年齢であり、人材育成として、とても大事な時期になると思います。地域の中で活動できる子供を育てるのは、今後の港区にとって、とても大事なことです。今港区で、子供を預かるだけではなく、人材育成の面も重視しているので、高学年に対する記載が少ないのは残念に思いました。</p> <p>この事業者は、全体的に非常に安定感がありました。</p>
<p>委員長 委員C</p>	<p>各委員からご意見伺いました。ご意見・ご質問はありますか。</p> <p>2ヶ所、委員によって、大きな点数差が生じている項目があります。4（1）日常的な児童の安全確保の取り組みについて、5（9）港区放課 G0→クラブ たかなわだいの新規開設に伴う対応についてです。この2点については、意見を交わすべきポイントと思います。</p>
<p>委員長</p>	<p>今ご指摘の点、自由にご意見をお出してください。また、点数の修正が必要な方も発言ください。</p>
<p>委員A</p>	<p>私が4（1）日常的な児童の安全確保の取り組みを、ちょっと低めの評価にした理由は、活動中の外部からの侵入者に関する対策と、また、登下校時の安全確保に関して、他の関係機関との連携についての具体的な記述が不十分と感じたためです。</p>
<p>委員長 委員C</p>	<p>それぞれ着眼点が少しずつ違うこともあると思います。他にいかがですか。</p> <p>私は、4（1）は、児童の出欠、活動中、登室退室の際の取り組みと、とても細かく書かれているため、満点にしました。しかし、先ほど不足の点をお聞きしたので、評価を1つ下げます。</p>
<p>委員D</p>	<p>また、5（9）ですが、7月の学童クラブから港区放課 G0→クラブへの移行について十分配慮がされるかを重視し、具体的な措置対応について明確な記載があったため5点にしました。しかし、他の委員から、現場から見たら事前の調整への記述が弱いとのご意見があったので、評価を1つ下げます。</p>
<p>委員長 委員D 委員長</p>	<p>私としては、基本的なことを記載されていると感じました。しかし、他の委員のご意見を聞くと、もう少し前向きにとらえてもいいのかもしれないと感じました。そのため、評価を1つ上げてもいいと思いますが、いかがですか。</p> <p>ご自身のご判断にお任せします。</p> <p>ではそのままにします。</p> <p>他にご意見がないので、私から事務局採点の基準について確認いたします。この委員会では、事前に事務局に採点をお願いするということを了承していただいております。それに基づいて評価しておりますが、内容を確認したい項目</p>

委員E 事務局	<p>があればご発言ください。</p> <p>7 受託に関する経費は2ですが、これはどう評価されましたか。</p> <p>参考基準価格に対する割合で、機械的に判断しました。この事業者は 92.5%以上 100%以下のため2点と配点しました。</p>
委員E 事務局	<p>責任者の経歴については、どう評価基準を設けましたか。</p> <p>施設長候補者の、区内外の学童クラブ等における施設長・副施設長の勤務経験の実績となります。</p>
委員長	<p>当該事業者について第一次審査通過の可否を決定したいと思います。事務局から点数の確認をお願いします。</p>
事務局 委員長	<p>A事業者の第一次審査の集計結果は、936点です。</p> <p>それでは、この点数に確定してよろしいでしょうか。</p> <p>また、当該A事業者については最低基準点数を超えており、提出書類の内容も問題ないと思いますので、第一次審査の通過者してもよろしいでしょうか。</p>
委員一同 委員長	<p>(承諾)</p> <p>それでは、A事業者を第一次審査の通過事業者として決定いたします。</p>
事務局	<p>【議題2 第二次審査について】</p> <p>第二次審査について説明</p>
委員長 委員C	<p>まず、プレゼンテーションの方法について、ご意見ございますか。</p> <p>ヒアリング、質疑応答それぞれ10分と設定されていますが、委員が6名いますので、質疑応答を15分にしませんか。</p> <p>パソコンの使用や、詳細な追加資料の提出はかえって論点が見えにくくなると思います。</p> <p>委員6人は多いので、主に学識経験者や学校関係者の委員の方に質問していただきたいと思います。</p> <p>また、質問への簡潔な回答を徹底することを、事前に事務局から事業者に伝えてください。</p>
委員長	<p>人数は、必ず施設長候補者を含め、3名程度という言い方でよろしいですか。</p> <p>また、現場をサポートする人や主任や副施設長など、実際に現場を仕切る人も出席された方がいいと思います。</p> <p>パソコンやプロジェクターは必要ないと思います。</p> <p>次に追加資料として要求したい資料はありますか。</p>
委員一同 事務局	<p>ありません。</p> <p>最後に改めて確認いたします。</p> <p>時間配分は、プレゼンテーション10分、質疑応答15分とします。</p> <p>必ず施設長候補者が出席し、基本的なプレゼンテーションは施設長候補者がすることを条件とします。出席者数は3名程度で、その他に現場をサポートするような主任などの同席も認めます。</p> <p>プレゼンテーションではパソコン等を使用せず、提案書の範囲内でA4・1枚の概要版の提出を求めます。</p> <p>質疑応答は、簡潔な回答を徹底するよう伝える。</p>
委員長	<p>よろしいでしょうか。</p>

委員一同	(承諾)
事務局	4 今後のスケジュールについて 今後のスケジュールについて説明
	5 閉会